

経済統計 受講上の注意 (2008 年度版)

担当者：河田 正樹

講義の目的と進め方

この科目ではさまざまな経済事象をあらわすデータによって、おもに日本経済の現況を知るとともに、それらがどのようにして作成されたものか、そのデータを使ってどのような分析ができるのかということ学びます。

- 講義形態：教室における講義。PowerPoint を用いた説明をおこない、講義時間の最後に内容の理解を確認するための練習問題をおこないます。
- 出欠：講義開始時にカードで出席をとります。また、遅刻者には講義終了時に別のカードを配ります。出席はあくまで成績に加点するために用います。評価の基準については下の「成績評価について」の項を参照のこと。
- 授業中のマナー：携帯はマナーモードにしてください。練習問題は、隣の人との相談しながらやることはかまいませんが、説明のときの私語はつつしんでください。

成績評価について

中間試験(50 点満点)、期末試験(100 点満点)、レポート(2 回、計 50 点満点)の合計で評価します。また出席点(1 回あたり 1 点、遅刻は 0.5 点)と任意提出のレポート(数回、内容により満点は異なる)をその点数に加点します。出席と任意提出のレポートによる加点は最大 50 点とします。

基本点(計 200 点満点)

中間試験	50 点満点
期末試験	100 点満点
レポート	50 点満点 (2 回の合計)

+

加点(最大 50 点)

出席点	1 回 1 点 遅刻は 1 回 0.5 点
任意レポート	各課題ごと に満点が異なる

以上の合計点が下のいずれかによって成績評価します。

優 160 点以上 良 120 点～159 点 可 100 点～119 点 不可 99 点以下

使用テキスト

各章ごとに PowerPoint スライドのハンドアウトを配布します。スライドは講義用 HP にもおいてあるので、ハンドアウトの文字が小さい人は、各自プリントアウトして用いてください。

講義とほぼ同等の内容を扱う以下の参考書をあげておきます。欠席の内容を補ったり、講義中の説明で十分理解ができなかった場合などに使用してください。

- 佐竹 元一郎 編著 (2004) 『経済の統計的分析』 中央経済社 3150 円
- 中村 隆英 ほか (1992) 『経済統計入門』(第 2 版) 東京大学出版会 3045 円
- 廣松 毅 ほか(2006) 『経済統計』 新世社 2940 円

また、日本経済の現況(諸外国のものも一部含まれる)を知るために、経済データ(できる限り最新のもの)や新聞記事などをプリントして配布します。

質問等

講義時間中の疑問はその場で解決するようにしてください。わからないことがあったら遠慮なく聞いてください。

出席カードの裏側に質問や講義に関するリクエストを書いてもらってもかまいません。この場合は、次回の講義においてその回答をします。

講義時間中以外に質問がある場合には、514 研究室を訪ねてみてください。また、オフィスアワーは火曜日の 3 限です。

また、e-mail での質問も随時受け付けています。アドレスは kawada@tokuyama-u.ac.jp です。

講義用ホームページ

事務連絡、出席状況、課題提出状況、関連 HP などのさまざまな情報を講義用 HP に掲載します。コンピュータ室や自宅から閲覧してください。

アドレスは <http://www2.tokuyama-u.ac.jp/kawada> です。